

募集要項

事業の名称 | 令和8（2026）年度 第36回 三溪園フォトコンテスト

テーマ | 三溪園 120年目の輝き

趣 旨 | 三溪園は、明治39（1906）年、市民の憩いの場として開かれた庭園です。季節の花や催し物、美しい自然と歴史的建造物からなる景観は、今なお多くの市民や観光客に親しまれています。令和8（2026）年をもって開園から120年を迎える三溪園の魅力をより多くの皆さまに伝えられるよう、四季折々の風景、印象的な一瞬など、三溪園の魅力をひきだした作品をお待ちしています。

特 徴 | 1. 入賞者全員に、年間パスポート・入園券を進呈
2. 入賞作品展を三溪記念館で開催（1～5月中旬予定）
3. 三溪園の広報媒体等に使用されることがあります。

賞金・賞品 | 推 薦 1作品 賞状、賞金3万円、年間パスポート、招待券10枚
特 選 2作品 賞状、賞金2万円、年間パスポート、招待券5枚
入 選 3作品 賞状、賞金1万円、年間パスポート、招待券5枚
佳 作 10作品 賞状、年間パスポート、招待5枚
努力賞 30作品 賞状、年間パスポート、招待2枚
*年間パスポート：有効期間1年間、ご本人限り
*招待券：有効期間1年間、1枚につき1名様入園できます。

審 査 員 | 大河原 雅彦（元神奈川新聞社カメラマン）
森 日出夫（日本写真家協会会員）
山田 信次（日本写真作家協会会員）

応 募 方 法 | 次のいずれかの方法により応募してください。

※重複応募はできませんので、ご了承ください。

① プリント写真での応募

応 募 締 切 | 令和8（2026）年10月31日（火）必着

応 募 先 | 〒231-0824 横浜市中区本牧三之谷58-1 三溪園フォトコンテスト係

発 表 | 令和8（2026）年11月中旬以降、入賞者には直接郵送にて通知します。

② オンラインでの応募

応 募 締 切 | 令和8（2026）年10月31日（火）必着

応 募 先 | ※応募先ページ等の詳細が決まり次第公表します（来年度、別途起案）。

発 表 | 令和8（2026）年11月中旬以降、入賞者にはメールにて通知します。

入賞作品展 | 令和9（2027）年1月1日（金）～5月17日（月）予定 ※137日間
場所 | 三溪記念館・第3展示室

主 催 | 公益財団法人三溪園保勝会

[応募作品について]

- ・プリントサイズは A4 から A3 まで（四ツ切・ワイド四つ切含む）
- ・プリント面は「縁なし」としてください。
- ・応募者本人による撮影で、未発表の単写真に限り 3 点まで応募できます。
- ・2025 年 11 月以降に三溪園内で撮影されたものに限りです。
- ・被写体が人物で、その肖像権について問題が発生した場合、応募者自身の責任により対処していただきます。被写体が未成年の場合は、親権者の承諾が必要です。主催者はその責任を負いません。
- ・写真の裏に応募票（「タイトル（フリガナ）・名前（フリガナ）・郵便番号・住所・電話番号・撮影年月日・加工の有無・被写体の肖像権確認の有無」を明記した紙）を貼ってください（応募票または同様の項目を記載した用紙でも構いません）

[作品の返却について]

- ・応募作品の返却は出品者ご本人による直接受取りの場合に限ります（郵送しません）。

返却場所 | 三溪記念館 管理事務所

返却期間 | 令和 8（2026）年 12 月 1 日（火）～令和 9（2027）年 10 月 31 日（日）予定

* 入賞作品の返却は令和 9（2027）年 6 月 1 日（火）～10 月 31 日（日）予定

※ 第 37 回フォトコンテスト（2027 年度）から、作品の返却は行いません。

[ご注意]

- ・入賞作品の著作権は主催者に帰属します。三溪園の広報・宣伝媒体等に使用します。
- ・入賞作品のデータまたはフィルムを指定日までに提出してください。
- ・入賞作品のデータまたはフィルムの提出のない場合や入賞決定後に違反が判明した場合は、入賞を取り消します。
- ・都合により、日程などは変更になる場合があります。
- ・入賞者の氏名を公表します。
- ・入賞以外の個人情報は審査終了後、破棄します。